



上田染谷丘高等学校 1年 菊池 春翔

①感じた課題

全国一千万人のオトコスキーファンの皆さんこんにちは

「ジェンダー平等」を謳っている昨今、

女性の社会進出、女性の労働環境の見直し、エトセトラエトセトラ

女性が生きやすい社会が実現しつつあります

しかし男性はどうでしょうか？

①感じた課題

最近では女性の権利を多くするために一部(しかしたくさん)の男性が硬みの狭い思いをしています

私はこの現状は、ジェンダー平等からは遠いものになっていると思います

ジェンダー平等とは性別に関係なくすべての人が多様性を受け入れるというもののはずなのにこれでは元も子も親も友人もありません

②提案

ではどうすればよいのでしょうか、

私が思うに、この問題はジェンダー平等の正しい知識を身に着け、それを意識するだけで解決すると思います。

そもそもこの問題は一部の(しかしたくさんの)人がジェンダー平等について正しい知識をつけずに批判していたり、ただ批判したいだけの人が多かったりします。

②提案

ジェンダー平等に過剰に反応し他人に意見をすると相手を不快にさせたり、結果的にかえってジェンダー平等に反するものになってしまうこともあります。

何もかも脳死で脊髓反射的な発言をするのではなくしっかりと考えてから発言するようにしましょう。

真のジェンダー平等は誰かを叩いて形成されるものではなく、誰かと手を取り合って形成されるはずです。(世界調和(ザ・バランス))

